

令和5年度 3学年国際英語科日本史探究Ⅱシラバス

1. 教科科目使用教材等

教科	地歴公民科	科目	日本史探究Ⅱ	単位	2	学年	3学年	学科	国際英語科	教科書：『詳説日本史B』（山川出版社） 副教材：『新詳日本史』・ゼミナル日本史
----	-------	----	--------	----	---	----	-----	----	-------	--

2. 学習目標及び評価ポイント

学習の到達目標	評価のポイント
<p>○我が国の歴史と文化の展開を、各時代の国際環境や地理的な条件と関連づけて、理解できるようにします。</p> <p>○学習内容と現代の諸事件や課題等との関連性を常に意識させ、我が国の歴史の基本的な内容を理解した上で、課題を多面的・多角的に考察し、将来にわたって自らの課題を見つけ、自ら考え解決していく力をみにつけます。</p> <p>○視聴覚教材やインターネット等、身近な情報端末を活用しながら歴史的現象に興味・関心が持てるようにします。</p>	<p>【知識・技能】我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、地理的条件や世界の歴史と関連づけながら総合的にとらえて理解しているとともに、諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につけるようにする。</p> <p>【思考・判断・表現】我が国の歴史の展開に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、現在とのつながりなどに着目して、多面的・多角的に考察したり、歴史にみられる課題を把握し解決を視野に入れて構想したり、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらをもとに議論したりする力を養う。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養う。</p>

3. 授業の進め方

- (1)プリントを中心に授業を進めます。次時までプリントつづり用のファイルを準備してください。
- (2)毎時のプリントには復習のためのプリントが添付しています。授業を受けた際には、必ず復習を心がけましょう。
- (3)授業がある日は、その時間の教科書の範囲はなるべく読んでおきましょう。

4. 授業計画

月	配当 時数	単元・教材名	学 習 内 容	評価規準・評価方法	進 度
4	5	<オリエンテーション> 第1章：日本文化のあけぼの 第2章：律令国家の形成	・日本史探究Ⅱ学習に関するガイダンス（年間計画一評価など説明） 古代日本の形成と律令国家の形成に至る概要を共通テストを踏まえて多角的に考察し、理解する	我が国の歴史を政治・経済・社会・外交・文化など多方面から学び、総合的な観点から歴史認識を理解しその知識を身につけている。	
5	8	第2章：律令国家の形成 第3章：貴族政治と国風文化 第4章：中世社会の成立 第5章：武家社会の成長	・貴族社会の成立とその発展及び文化の成熟について理解する ・武家社会に移行する歴史的過程について、共通テストを踏まえて多角的に考察し、理解する	我が国の歴史を政治・経済・社会・外交・文化など多方面から学び、総合的な観点から歴史認識を理解しその知識を身につけている。	
1学期中間考査					
5 6 7	13	第6章：幕藩体制の確立 第7章：幕藩体制の展開 第8章：幕藩体制の動揺	・武家社会の成熟と江戸幕府の支配体制について、社会経済の動向及び世界史的観点も取り入れながら多角的に考察し、理解する	我が国の歴史を政治・経済・社会・外交・文化など多方面から学び、総合的な観点から歴史認識を理解しその知識を身につけている。	
1学期期末考査					
9	6	第9章：近代国家の成立 第10章：二つの世界大戦とアジア	・明治新政府の諸制度の改革や富国強兵・殖産興業政策に着目して、明治初期の政治的変革と国家的統一過程を理解する。 ・強力な中央集権国家体制の構築と、国際社会の動揺に伴うナショナリズムの高揚並びに戦争への歩みについて国際社会との関係性を踏まえながら多角的に考察し理解する	我が国の歴史を政治・経済・社会・外交・文化など多方面から学び、総合的な観点から歴史認識を理解しその知識を身につけている。	
2学期中間考査					
10	8	第11章：占領下の日本 第12章：高度成長の時代 第13章：激動する世界と日本	・戦後の世界秩序を踏まえ、占領政策及び戦後の民主化政策とそれに伴う諸改革について、その経過と内容を理解する。 ・戦後政治の動きを踏まえて現代社会の形成過程について多角的に考察し理解する	我が国の歴史を政治・経済・社会・外交・文化など多方面から学び、総合的な観点から歴史認識を理解しその知識を身につけている。	
11	4	共通テスト試験対策	これまでの学習を振り返り、共通テスト試験対策を行う。	プリント確認	
2学期期末考査					
11 12 1 2	16	共通テスト試験対策	これまでの学習を振り返り、共通テスト試験対策を行う。	我が国の歴史を政治・経済・社会・外交・文化など多方面から学び、総合的な観点から歴史認識を理解しその知識を身につけている。	

5. 評価の方法：下記の状況と評価の観点に基づいて総合的に判断します。

- (1)定期考査（1学期～2学期の中間・期末テスト）
- (2)課題点【課題・復習プリント・小テスト・提出物の提出】

6. 学習上の留意点

- (1)歴史的なつながりを念頭に、様々な情報【インターネット、TV等】で世界や社会の動きに、関心を持つようにしましょう。
- (2)様々な歴史資料から得られる情報と授業で学んだ知識を関連付ける姿勢を持ち、問題、仮説を立て、資料に基づいて根拠を示したり、
検証したりする姿勢を身に着けるようにしましょう
- (3)授業を受ける際には、教科書・資料集など読み込むようにしましょう